

## 議 事 概 要

会議名称：令和2年度第1回稲スポーツセンター指定管理者評価委員会

開催日時：令和2年9月7日（月）午前10時から午前11時

開催場所：ウェブ会議

出席委員：（五十音順・敬称略）

石渡 勉	太陽つかさ法律事務所 弁護士
奥 康平	阪南大学 経営情報学部 准教授
潮谷 光人	東大阪大学 こども学部 こども学科 准教授
田中 隆之	北摂監査法人 公認会計士
花岡 伸和	日本パラ陸上競技連盟 副理事長

議 事：議題1「委員長の選任、委員長職務代理者の指名について」

委員長の選任及び委員長職務代理者の指名を行った。

委員長：奥 康平

委員長職務代理者：花岡 伸和

議題2「令和2年度指定管理者評価項目・評価基準（案）について」

○事務局案のとおり。

○新規利用者がリピーターになったことがわかる項目はどこか。

→（府）項目の3、利用者の増加やサービスの向上を図るための具体的手法・効果（3）利用状況にあたるが、施設関係者と調整する。

○PDCA サイクルを行う上で利用者の声は重要である。アンケートの書式では、利用者の声が入りにくい書式となっている。単純にサービス全体に不満を言える等、工夫がいるのではないか。また、障がい種別に応じた合理的配慮を基にしたアンケートシートが必要。

- ヒヤリハットについて、施設側で取り組んだ状況が該当の項目で反映させること。
- 評価項目の数は8つの区分、10項目でよいか。  
→（府）問題ない。
- 評価について、コロナ禍の状況で、事前の事業計画から変更になっているが、そのまま評価するのか。コロナ禍の事業計画を作り直すまでは言わないが、事業をやった期間について、どう実施したか評価するべき。
- 全部の項目に影響はしないが、感染症や災害等で休館した期間を含んで評価する場合は数値が落ちる。評価する際には、施設者と調整し、限られた期間でどのようなことをしたか、報告してほしい。

### 議題3「次回委員会について」

令和3年1月下旬から2月上旬の間で予定（場所未定）